

THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLY BULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

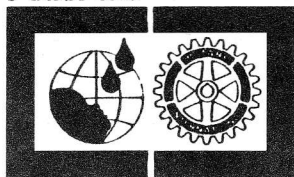
PUT LIFE INTO ROTARY- YOUR LIFE

ロータリーに
活力を--
あなたの
活力を



9月会員増強月間
青少年活動月間

PolioPlus



● 次回卓語予定者

1988. 9. 30 (金) 第47回例会

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (我等の生業)
3. 「四つのテスト」唱和
4. 食 事
5. 会長の時間
6. 幹事報告
7. 各委員会報告
8. 会員卓話
9. 点 鐘

佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日 (12:30~13:30)

例会場 ホテル神宮寺 TEL 0985-73-0015

事務所 〒880-03 佐土原町大字上田島1883番地
TEL 0985-74-1078

会 長	山 脇	忍
副 会 長	池 田	仁 志
幹 事	斉 藤	数 馬
会 計	佐 野	保
会報委員長	垂 水	敏 雄

第46回例会記録(昭63・9・16)

会長挨拶 山 脇 忍

皆さん こんにちは。 本日は第46回例会
であります。

「ロータリーの女性会員に関する理事会の決
定事項を明確にする」情報の伝達がありました
のでご紹介いたします。

ロータリアン誌の1988年6月号理事会決
定事項の抄録中の「ロータリーの女性会員」に
ついて、一部混乱を招く恐れがあるので、次の
点が的確にされています。

米国の最高裁判所の法的管理下にあるクラブ
を除き、すべてのクラブは、女性の入会を認め
ないR. I. 定款・細則に従い続けなければならない、
ということです。

すなわち、現時点では、米国と米領内のクラ
ブのみが女性を入会させることができます。

米国以外のクラブは、男子のみを会員とする
規定が規定審議会によって改正されるまで、或
いは、男子のみを会員とする規定がクラブの所
在地の法令に矛盾する旨理事会に申し立て、理
事会がこれを承認し、男子のみを会員とする規
定に従うには及ばないとのお知らせを出し、クラ
ブがこの通知を受け取るまでこの規定を守り続け
なければなりません。(1988-89年度
第1回理事会の決定事項)

以上であります。これまでの認識と若干の
ずれがあるようで、再度確認しておく必要があ
ります。

特に、R Iの定款・細則に、女性問題につ
いて現在までのところ変更はないということであ
ります。

次に会員増強について再度皆さんにお願
いいたします。

8月～9月を、当クラブの会員増強月間とし
て、最低5名程度の会員加入を目指したのであ
りますが、全く実績が挙がりません。

9月中で無理であれば、本年来までに必ず増
強したいと考えます。

具体的な取り組みとして、職業分類表による
未充填部門ごとに、町内電話帳や各会員の知人
等から会員候補者名簿を作成し、選考のうえ、
班を編成して個別訪問を進めたいと思います。

会員増強委員長は、早急にこの名簿を作成し
ていただくようお願いいたします。

ある程度会員が増強されれば、あとは自然と
会員は増えていくものと思われま

さて、今回もエイズについてのお話を継続
させていただきます。

エイズについて

その3

(5) アフリカ型エイズの発見と特徴

アメリカ型エイズは、麻薬とホモが90%を
占めているのが特徴であります。デンマーク、
オランダ、ノルウェー、イギリス、スウェーデ
ンでも同じような型であります。

例外として、ベルギーでは、麻薬とホモは、
20%ぐらいの人にしか認めていません。

これを詳しく調べてみますと、旧植民地だっ
たザイールから来ている人達が、これに該当す
ることが明らかになり、アフリカにおけるエイ
ズの存在とその恐ろしさが浮き彫りにされてい
ます。

一昨年、アフリカのプラザビルにあるWHO
のアフリカ事務所で、アフリカのエイズを研究
する集会が開かれました。

ザール、ウガンダ、中央アフリカ連邦、ザンビア、タンザニア、ケニアといった中部から東部アフリカにかけては、一般の献血者の6～8%がウイルスの保有者であるという恐るべき実態が分かってきました。

更に、母子衛生上非常に大事なことです、妊婦の定期検診者の10～20%が、すでにウイルスの保有者であったということです。

更に、一般の病院外来を受診する人も、20%が既にウイルスを持っていました。

これらのエイズウイルス保有者についてみると、男女比は男1.7対女1ぐらいで、アメリカやヨーロッパでの1.2対1と対照的となっています。

また80%以上はホモ、麻薬、血友病といった危険要因に該当しない、その土地では普通の健康的だと考えられる生活をしている人が罹ってしまっているということです。

もう少し細かくみますと、患者、抗体陽性者がともにsexual activityの高い年齢群に一致しています。

女ですと20代前半に陽性率が非常に高いピークがあり、男では20代後半から30代前半にかけてピークがあります。

これは二つのことを意味しています。

一つは、感染がセックスで起こるのであろう。

もう一つは、昔は無かった感染です。

昔からあったものならば、一定年齢になると全員洗礼を受けて陽性になってしまい、あとは平たんになっているはずですが。

アフリカにおける性習慣の一番の特徴は、男女ともに複数のセックス・パートナーを持つことです。おそらく、乳児死亡率が非常に高いものですから、あるコミュニティでは、女性は妊娠できる間は子供を産み続けるのが美德であるという母系社会になっています。

ジャングルの奥の500人ぐらいのコミュニ

ティでそれを実践しているうちはあまり弊害はなかったのですが、1970年代になって、急速に都市化して都市へ移住したあと、同じ風習が維持されると、数百万人のコミュニティで大規模な乱交的接触が行われることとなります。

アフリカの場合、これがエイズの出現の時期に一致していたということになるようです。

(6) エイズウイルス感染とエイズ発症

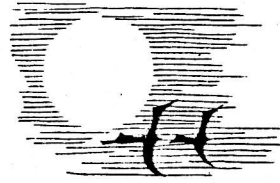
エイズのウイルスに感染すると、無症候ウイルス保有者、エイズ関連症候群、典型的エイズと進みますが、どれぐらいのヒトがエイズに進むかということが重要です。

エイズウイルスに対する抗体が陽転して、その後の追跡調査ができている症例について、何年たったなら何%がエイズの状態になってしまったかを追跡した調査がCDCにあります。

その中間的結果から恐るべき予測が出ています。エイズのウイルスに感染して3年以内の人で10～15%、5年たつと25～30%、6年で36%、7年で42%、8年で60%となっています。

この計算でいくと、15年たつたら100%になってしまうこととなります。

アフリカのように妊婦の10%がウイルスに感染してしまっていて、生まれる子供のおそらく5%ぐらいがエイズウイルスにかかってしまうとすると、何千万という感染者がやがては全員エイズになって、数年以内に死ぬ運命になるかも知れないという非常に恐るべき事態が予想されています。



幹事報告

齊藤数馬

1. RC例会変更通知が次のように来ています。

- 高鍋RC 9月29日19:00~
会場 高鍋商工会館
- 延岡中央RC 10月6日12:30~
会場 延岡植物園

2. 9月24日、18:30からシーサイドホテルフェニックスで開催されます、観月例会の出席確定者は11名です。



少し気の早い話になりますが、年賀状にときどき、「昭和63年戌辰元旦」と書いてあるのを見かけます。これは、その年の干支を表記したものです。

何かのご参考になるかも知れませんが、西暦からその年の干支を算出する早見表をご紹介します。

○算出方法の例

- 昭和64年(1989年)の干は、

$$1989 \div 10 = 198 \text{ と余り } 9$$

十干表の9を見ると、㊸

- 昭和64年(1989年)の支は、

$$1989 \div 12 = 165 \text{ と余り } 9$$

十二支表の9を見ると、㊸

従って、昭和64年の干支は己巳です。

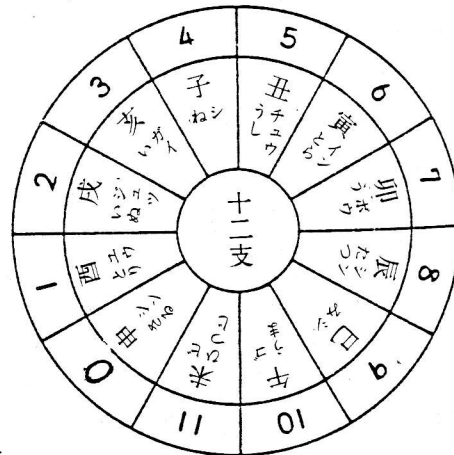
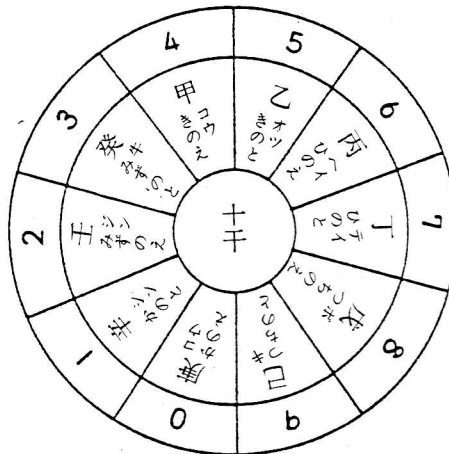
- 西暦2000年の干支は、同様に、

$$2000 \div 10 = 200 \text{ と余り } 0 \rightarrow \text{干庚}$$

$$2000 \div 12 = 166 \text{ と余り } 8 \rightarrow \text{支辰}$$

となりますので、庚辰です。

(干支早見表)



出席報告

第46回例会 9月16日(金)

会員数	16名
ホーム欠席者数	5名
ホーム出席者数	11名
ホーム出席率	68.75%
メイクアップ者数	0名
欠席者名	上田・神宮寺・郡司 岩切・立山

第45回例会修正出席率75.00%

メイクアップ者 宮崎北 児玉

ビジター

西都 浜砂源弘
" 中川正三